

動物用医薬品 肝機能改善剤

ヘパウルソ 5% フレーバーレポート

HEPAURSO FLAVOR Report Vol.1

**安心安全・安定供給の国内製造で、
高品質な製品をお届けします。**



*50g 規格と 500g 規格がございます。

【成分及び分量】本品 1g 中

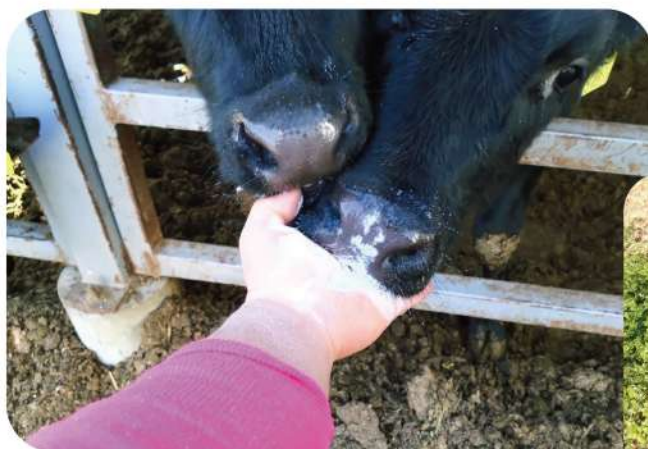
有効成分	含量
ウルソデオキシコール酸	50mg

【用法及び用量】1頭当たりウルソデオキシコール酸として、下記量を
1日1回経口投与する。なお、症状により適宜増減する。
牛：2～3g（製剤として40～60g）

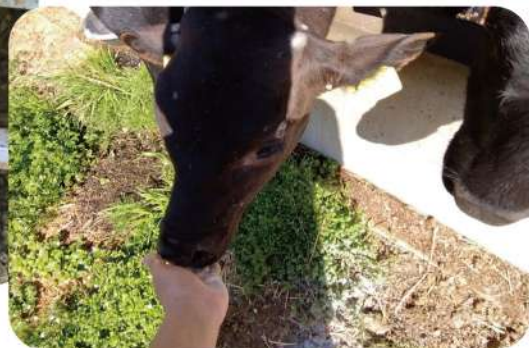
【効果又は効能】牛：ケトosis、肝機能減退症

『ヘパウルソ美味しそう!!』コンテスト 2023

最優秀賞「ペロリと完食！」 群馬県肥育農家Iさん



「美味しそう！動画」
はこちらから ▶



優秀賞



「ごくごくおいしいモ～」

リケン賞



「ストレスフリーで食べてくれます」

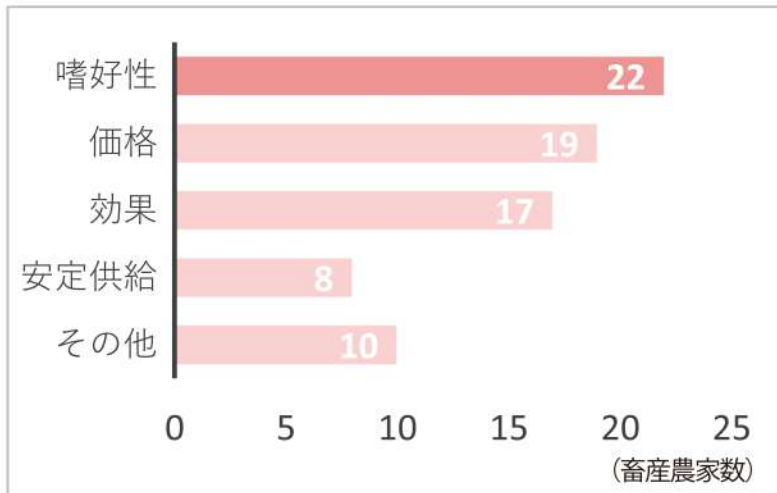
たくさんの
ご応募ありがとう。
みんな美味しそう！



畜産農家で「今」求められていることは？

へパウルソ5%フレーバーを使用している22の畜産農家を対象に行なった、使用感に関するアンケート結果をご紹介します。（リケンベッツファーマ調べ）

Q1. へパウルソ 5%フレーバー採用の決め手は何ですか？



従来品のへパウルソを元々使用していたので、食いつきがいいフレーバー品に切り替えました。

甘い匂いですぐ牛が寄ってきて、食べ残しも少ないので助かります。



飼養者のコメント（使用感アンケートより抜粋）

Q2. へパウルソ 5% フレーバーと従来品では、どちらがよく食べますか？

へパウルソ 5% フレーバーと従来品（へパウルソ）をトップドレス投与し、完食するまでの時間で評価



へパウルソ 5%フレーバーは、牛が好む『甘いフレーバー』と甘味成分である『アミノ酸』を配合することで、牛の薬に対する警戒心を緩和し、**投与ロスと飼養者の負担を軽減**します。

今、求められていることは “美味しさ”

試験で高嗜好性を確認！

【供試動物】 健康な黒毛和牛41頭

【供試製剤】 対照群（21頭）：へパウルソ 5%（従来品）
試験群（20頭）：へパウルソ 5%フレーバー（本品）

【試験方法】

普段与えている飼料にトップドレスで供試製剤（へパウルソ 5%フレーバー 50g または従来品へパウルソ 5%50g）を飼料にふりかけ、5分以内に供試製剤を全て摂取した頭数を調査した。

へパウルソ 5% フレーバーは、従来品と比較し嗜好性が約 1.4 倍にアップしました。*社内資料

■嗜好性の比較

